

# 千葉県社保協通信

2021年度一 No7 2021年 9月 6日号

〒260-0854 千葉市中央区長洲 1-10-8 自治体福祉サカサビル3F

TEL : 043-225-6790 FAX : 043-221-0138 Eメール [syaho2006@star.ocn.ne.jp](mailto:syaho2006@star.ocn.ne.jp)

## 医療・介護・保健所の削減やめて!!

### 9.5 いのちまもる緊急行動 県内2カ所で



全労連、中央社保協、医団連のよびかけで5日、全国119ヶ所で行われた「医療・介護・保健所の削減やめて！いのちまもる緊急行動」。

県内では、この日開催された千葉労連大会の終了後、JR千葉駅東口、JR柏駅東口デッキの2カ所で、1時間にわたり宣伝を実施しました。

- JR千葉駅東口(写真左上) 13団体・24人
- JR柏駅東口デッキ(写真右上・下) 9団体・17人が参加

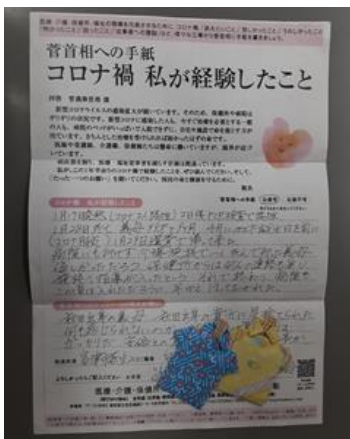
### 国会開き予算措置を!! 医療崩壊を防げ!

千葉駅前の宣伝では、労連、自治労連、全教、年金者組合、医労連、千商連、県社保協の代表が次々とマイクを握り、菅首相の政権投げ出しに対し、「国会を開き、予算措置して医療崩壊を防げ」「菅首相の総辞職は国民に見放された結果だ」「目前に迫る総選挙で自民党・公明党の政権に替わるいのちを守る政府をつくろう」などと訴えました。

あわせて「医療・介護・保健所・福祉の現場を充実させるため菅首相に手紙を書きましょう」と呼びかけ「VOICE」のチラシを配布しました。

「VOICE」ひきつづきお寄せください

“菅首相への手紙～コロナ禍 私が経験したこと”



コロナ禍・・・  
「訴えたいこと」  
「悲しかったこと」  
「うれしかったこと」  
「怖かったこと」  
「困ったこと」

「医療・介護・保健所・福祉の現場従事者への激励」など・・・



### 「VOICE」より

—千葉県 富津市 女性起業家 71歳—

#### ●コロナ禍 私が経験したこと

義母1月17日発熱。2日後にPCR検査で陽性。1月28日死亡。4月の100歳誕生日を前に(コロナ肺炎)1月29日遺骨で帰って来た。病院にも行かず介護施設で一人死んで行った義母。悔しかっただろう。保健所からは何の連絡も無し。施設へ指導が入ったという。

#### ●菅首相へのたった一つの私のお願い

秋田出身の義母、秋田出身の貴方に見捨てられた。何も感じられないのか。何もしない貴方にはガッカリだ。

—千葉県 主婦 69歳—

#### ●コロナ禍 私が経験したこと

夫は認知症で施設に入所。コロナ禍で面会もできず、窓の外から顔を見るだけに。その後入院しましたが、面会はままたならず、病院の配慮で「もう危ない」状態になった時に1度だけ会うことができた。もっとつらい思いをされている方も多いと思う。1日も早くこの状況が収まるような実効性のある政策をお願いします。

#### ●菅首相へのたった一つの私のお願い

もっと大規模なPCR検査の実施をして下さい。